

運動会で 明るい地域づくり

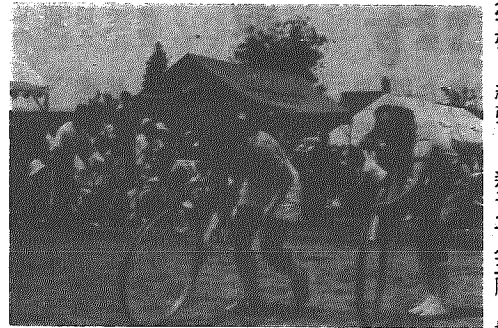
子どもからお年寄りまで楽しむ

—横越分館—

横越分館（分館長 増淵一平）では六月十二日、大字横越の四地区対抗の分館運動会を中学校グラウンドで開催しました。

この運動会は、地域づくりの一つとして分館が昨年から実施してきたもので、今年で二回目。

天候に恵まれ、子供づれの家族や、お年寄りら七百人余が参加し、神田健一さん（横越中）の選手宣誓で競技が始まりました。



大人は簡単、しかし子どもたちは苦勞したりもする

お年寄りと心の健康

No.1.

健忘状態と

ポケは違う

物忘れが目立つようになってお年寄りを、よく「ポケちゃって……」と決めつけがちですが、これはちょっと早計です。若い人にも時には、度忘れすることがあるのですから。

生理的な老人による物忘れは、健康な老人に見られる健忘状態のことであって、いわゆるポケ症状——老年痴呆や脳の血管障害などによって起こる痴呆——とは異なります。

ポケ症状

解しがたい印象を周囲に与えるのが普通です。

例えば、家族そろって朝食を済ませたすぐその後で突然「朝ごはんはまだですか？」

しかしご家庭では、なかなかこの区別がつきにくいことが少なくありません。

一方、健忘症の場合は、老年痴呆とは違うのですから「

大切な症状の見極め

ですから、大切なことは、脳の生理的な老化による物忘れなのか、それとも病的老化ともいえる痴呆状態なのかを正確に見極めることです。



体の許すかぎり適度な運動をさせ、同時に家族の一員としての役割を与えるとともに他人との交際や社会活動に参加できるよう家族みんなでバック・アップする——こうした周囲の配慮が、ポケ症状になるのを防ぐために大切なのです。

みレース、玉入れなど親子で参加するレースや、団体レースなど楽しいレースがいっぱい。日頃運動不足のお父さんやお母さんらは、気持ち焦れど足が進まずゴール付近でころび、子供達の黄色い声援を受けている姿も見られました。

競技が進むにつれて地区対抗意識も高まって、一進一退の得点争いを演じ最終競技の男子一、六〇〇メートルで一位となった横越中地区が優勝しました。

こうして行われた運動会は自治会役員などの協力で、地域ぐるみの参加が得られ、地

行政苦情

一一〇番を開設

七月一日付けで役場の人事異動が行われました。

今回の異動は、佐藤企画調整課長の助役就任、仲村総務課長の退職に伴って定期異動が行われたもので、一七名の職員が異動しました。

課長等及び係長の異動は次のとおりです。

お役所仕事に対する苦情（相談）は（三三）二四一一〇番にお寄せください。

新鴻行政監察局は七月一日から、県民向けのテレホンサービス「行政苦情一一〇番」を開設しました。

これは、行政改革推進運動の一環として特に行政サービスの向上に役立てようというもので、県民のお役所仕事に対する苦情や相談を気軽に一〇番していただき、迅速な解決を図っていき、というのが開設のねらいです。

受付時間は、平日は午前八時半から午後五時まで、土曜日は午前八時半から午後零時半まで。

なお、横越村には、行政管理庁長官が委嘱した行政相談員佐藤作太郎氏（横越下）が相談を受けていますので、この制度もお気軽にご利用ください。

- ◎課長等
- ▽総務課長 柴沢 文雄（議事事務局長）
- ▽企画調整課長 中川 国保（建設企業課長）
- ▽住民課長 松本 泰一（教委事務局長）
- ▽建設企業課長 曾我 進（住民課長）
- ▽議会事務局長 仲村 道夫（昇格、税務課係長）
- ▽教委事務局長 坂井 進（昇格 出納室係長）
- ◎係長
- ▽総務課係長 小野塚作美（経済課係長）
- ▽経済課係長 渡辺 孝二（総務課係長）
- ▽税務課係長 加藤 藤雄（昇格 経済課）
- ▽出納室係長 森山 一夫（昇格 建設企業課）

献血 7月27日

午前横越村公民館

午後塚田牛乳

SF商法

会場の雰囲気につられて 高価なものを買ってしまった

（消費者の窓）

健康食品の説明会などで、無料で家庭用品がもらえると、というので行ってみると、三十人ぐらいの人が集まっています。最初は「今日は販売が目的ではありません」といいますが健康についての話があり、プラスチック製の日用品などをただでくれました。その後、健康食品が市価の三割と低価格で販売され、最後に「本日最高のお買得品。また市販されていないが、売り出されればこの倍の値段はする」と、羊毛布団が特別に一組十五万円で売られました。

「にしようというため「催眠商法」とも呼ばれています。

最初は、安価な日用品や食料品などを無料で配るとか格安な値段で販売するなどで、閉め切った場内で買わなければ損をするような雰囲気をつくり、まるで催眠術にでもかけるように消費者を話に引き込みます。そして最後にはたいへん高価なものを購入させるのが特徴です。

また、説明会に参加した人は、会場の雰囲気や判断力が失われるため、高価な商品であることや、必要なものかどうかを考えず、つい契約してしまいがちです。

このような場合、解約できるかどうか「クーリング・オフ」が適用されるかどうかにより異なります。

さて、ご相談ですが、購入契約が次のような状況でなされた場合を除き、訪問販売とみなされて「クーリング・オフ」が適用され無条件で契約を取り消すことができます。

①二・三日以上の期間にわた



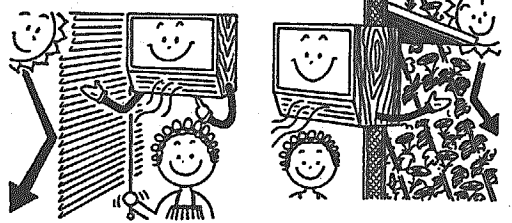
省資源、省エネルギー サマー・キャンペーン

(7月～8月)

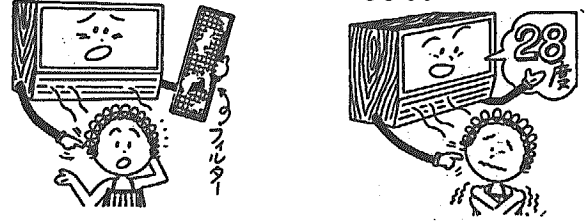
クーラーと冷蔵庫の上手な使い方

夏の、クーラーや冷蔵庫がフル回転で活躍する季節です。そして電気の使用量（電力消費量）もかなりのものとなります。こうした電力も上手な電気器具の使い方ひとつで省エネルギーになり経済的にも節約ができお徳です。みなさんも今年の夏、次のことを実行してみませんか。そして快適な夏をお過ごしください。

- ①日陰で風通しのよいところに設置しましょう。
- ②カーテンやブラインドを利用して、直射日光を防ぎましょう。

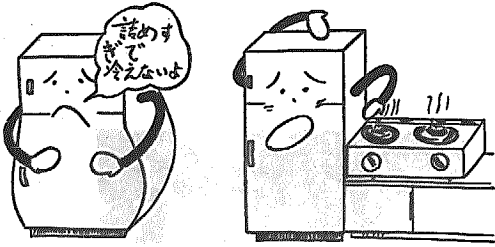


- ③冷えずぎないようにしましょう。
- ④手入れはこまめに（1～2週に1度は掃除を）

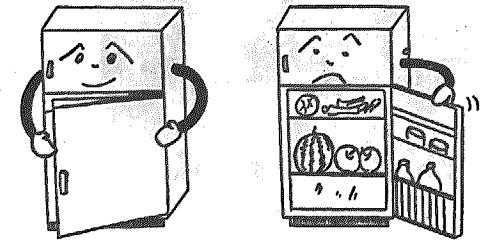


冷蔵庫の上手な使い方

- ①置き場所 日のあたらない所、ガスコンロなどの熱気のある所には置かない。
- ②庫内の整頓 食品を詰めすぎると冷気の流れが悪くなり冷却効果が落ちます。



- ②ドアの開閉 ドアの開け閉めは、少なく手早く、そっと心掛きましょう。
- ④点検 ドアのパッキングがいたんでいないか点検を。



理解の権利を残しておきましょう。

この相談のように、新製品の普及とか、説明会という名目で人を集め、商品を買わせるやり方を新製品普及のローマ字の頭文字をとって「SF商法」、また群衆心理を利用して理的判断力を失った状態

を再現するようになっています。